

妻・恋人への暴力を止めたい男性のための DV克服ワークショップ

【通算 75回】

あらゆる種類の暴力は、パートナーからの愛情を冷やします。DVを伴う男性は、残念ながら自分で知らない間に相手を傷つけるテクニクをもっています。このままでは相手は耐えられません。夫・恋人として失格も同然です。この重大性から目をそむけて生きる男性が極めて多いのですが、これを放置していくと大切な存在を失います。ぜひ自らの問題に直視する勇氣を奮い立たせて下さい。「今まで自分が相手にどれだけのことをしたか」を正面から理解し、健康なパートナーシップを身につけることこそ、進むべき道です。粘り強くあなたの振る舞い・言動の変化に取り組みましょう。ご参加をお待ちしています。

【これまで扱ったテーマ】・ 敏感力を高める / ・ コミュニケーションに伴う破壊的意図・ 相手の怒りを心から理解する / ・ 責任を問われる恐れ克服 / ・ 本当の誠意とは / 他

日程： 2018年 5月 26日(土) [19:00~21:00] => 27日(日) [9:30~17:00]
会場： 都内研修施設
講師： 草柳 和之(大東文化大学講師) 十倉藤 章佳(大森榎本クリニック) / 上村宏樹(宝仙大学専任講師) 十石井 忠継(臨床心理士)

● 問合せ：メンタルサービスセンター： ☎03-3993-6147, PMS:070-5016-1871
〒176-8799 練馬郵便局留 [HP=https://www5e.biglobe.ne.jp/~m-s-c/]
※上記に電話でご予約下さい。留守電の際はメッセージをお入れ下さい。

《申込方法》

申込書に必要事項を記入し、受講費を添えて郵送して下さい(郵便為替が便利で便利)。
(現金振込の方) みずほ銀行・板谷支店 (普) 1438903 333017-212161-1 草柳和之
●納入した費用は返却致しかねることをご了承下さい。●申込者には改めてスケジュール・会場案内等のご連絡を致します。●現在、心身の治療中の方は、治療者と相談の上ご参加下さい。●遠方の参加者は、各自宿泊場所をご用意下さい。

JOIN US! (一緒にやりましょう)

ワークショップ・スタッフ、協力者求む！
や英訳のボランティア、他。

《メンタルサービスセンターの目指すもの》

- 平和は家庭から。あらゆる暴力問題の克服 (虐待、いじめ、セクハラ、性暴力、元従軍慰安婦問題) → 講演 / ロビイング / 執筆活動 / 他
- 被害して当事者の側に立った被害者支援
- 被害者の電話相談・自助グループの実施 / DV被害者支援研修の実施 / DV研究会の開催 / 他
- 被害者も納得できるDV加害者更生プログラムの開発と実施。加害者啓発
- 被害者自助グループ / 加害者用DV啓発小冊子の作成 / DV加害者心理療法研修の実施 / 他
- その他私たちが、プロとして常に工夫と研鑽を怠りません。

氏名 _____ 年齢 _____ 職業 _____
住所 〒 _____ CUTTING

送金方法(7月以降)： ①銀行振込 ②郵便為替(郵便局で購入) ③現金書留

草柳 和之 【講師紹介】

(Kazuyuki Kusayanagi)

- メンタルサービスセンター代表・カウンセラー
- 長年DV被害者支援に携わると同時に、ラや日本のDV加害者更生プログラムの第一人者でありその実践は新聞・TV・雑誌等を通じて広く紹介される。TV出演などを含むマスコミ・パブリシティ(岩波書店)共著『標準音楽』対応。全国にわたる講演活動、執筆活動により男性がDVや性暴力の問題に取り組む重要性を社会に向けて提言し続けられている。資格：日本カウンセリング学会認定カウンセラー。

斉藤 章佳

(Akiyoshi Saitoh)

- 現在、御徒町榎本クリニック・精神保健福祉士・社会福祉士、社部次長、精神保健福祉士・社会福祉士、カウンセラーとしてパブリック依存症・性依存症を中心に様々なアrazierの問題に関わっている。
- 大東文化大学非常勤講師、日本カウンセリング学会東京支部・運営委員、NPO法人、日本ホリスティック医学協会理事、著書『標準音楽』「バイオレソンス」(岩波書店)共著『標準音楽』(橋田出版)他多数。家庭裁判所・区の研究機関(自治体・弁護士会・大学等から)幅広い講演や研修会の依頼を数多く受けており、その優れた研修指導は多くのの方々から支持されている。

ピアノ曲「DVがなくなる日のための「インテリブル」オノ(間奏曲)I」

作曲者：野村 誠(元・京都市女子大学専任講師)
CD：¥1,800(通信販売：送料込¥2,000)
(Time:原曲約6分、全約50分/全8曲)
発売元：エウロア・レヴェル・ミュージック / 製品No:AP1020
●楽譜：¥800(通信販売：送料込¥1,000)

この曲はDV根絶を目指す精神的内容を象徴的に表現するピアノ曲として作曲、作曲者の好意に演奏する際の著作権がキヤンセルされ、自由に演奏が可能。同曲は個人的に愛されただけでなく、イベントで演奏されたり、曲が流されたりすること、は、我々のDVをなくそうとする思いが、音楽というソノボルの形で伝わることを意味します。

作曲者：草柳 和之
【問合せ】03-3993-6147

草柳氏の好著、改訂の上再販!

『DV被害者からの脱暴力プログラム』(新水社) ¥2,310。
「このように加害者がプログラムが欲しかった」という反響が寄せられています！」

著者は心理臨床家としての弊を尽くした実践の蓄積によって、DV問題に携わる関係者の予想を遥かに凌駕する水準の加害者プログラムを開発しており、本書ではその方法論の独自の枠組みやプログラム展開を詳細に紹介している。米国と日本の実情の差を踏まえて、米国の単なる模倣を避け、加害者プログラムを我が国で有益に展開する構想についても論じている。本書は、加害者の側から社会的暴力を根絶しようという途方もなく困難な企てでの、妥協なき苦みに満ちた記録でもある。

現在、児童相談所に「非常勤心理職をつとめる。また、東日本大震災被災地域、他のスクールカウンセラーとしても、活動している。臨床心理士。

《スタッフ紹介・上村 宏樹: Kouju Uemura》

宝仙大学専任講師。児童養護施設に心理療法士・副施設長として約10年間、家庭支援と虐待問題に携わった。共著に『共に生きる場』の築造臨床』(ミネソタ大学) 他がある。乳幼児精神保健学会幹事。

《スタッフ紹介・石井 忠継: Tadtetsugu Ishii》

現在、児童相談所に「非常勤心理職をつとめる。また、東日本大震災被災地域、他のスクールカウンセラーとしても、活動している。臨床心理士。

《代表・草柳和之の活動実績(一部のみ)》

- 海外の学術集会・シンポジウムでの講演(他)
- 2004.8第2回アジア性教育学術交流会(台湾、樹徳科技大学)にて発表。 <国内の学会発表は多数>
- 2007.11.南京大屠殺70周年を期して開催された中日女性シンポジウム(中国・南京師範大学)にて、競争とトラウマに関する短い講演の後、野村誠作曲の「非暴力を伝えるピアノ曲」(上欄)を演奏。
- 海外の要人に研修の講師(他)
- 2004.11.イオンショップ女性エンボメント省副大臣及び同補佐に技術協力研修「女性に対する暴力撤廃」を提供(国際協力機構JICAの依頼)。
- 2000.5.3S放送・朝日ニュースターでの約50分の対談番組に出演。(その他、多くの報道番組・新聞・雑誌で紹介) / イオンショップ(出演)
- 研修・講演依頼(以下、他、数多く)
- 1998.12.東京弁護士会・DVシンポジウム。
- 1999.2.日弁連・両性の平等に関する委員会。
- 2002.12.日本コミュニケーション心理学会・DVがめ(立教大学)。
- 2004.2.家庭裁判所調査官研修所研修。
- 2005.2.西日本心理学会・心理劇研修会(九州大学)。
- 2005.8.国立音楽大学夏季音楽講習会・(加)の概論。
- 2005.9.静岡県教育委員会・セハラ防止研修会。
- 2006.2.徳島県福祉相談センター・DV被害防止研修会。
- 2007.7.NPO法人・生と死を考える会(いじめ問題講演会)。